

「Yahoo!検索」の東日本大震災復興支援企画 「Search for 3.11」プロジェクトの結果報告

～ 約250万人が「3.11」と検索し、震災からの復興を応援 ～
公式サイト：

<http://promo.search.yahoo.co.jp/searchfor311/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、昨日3月11日に「Yahoo!検索」において、東日本大震災復興支援企画である「Search for 3.11」プロジェクトを実施しました。結果、2,568,325人の方が「3.11」と検索を行い、それに伴うYahoo! JAPANからの寄付金額は25,683,250円となりましたので、お知らせいたします。

■プロジェクト概要

「3.11、検索は応援になる」をテーマに、3月11日に「Yahoo!検索」で「3.11」と検索すると、1人につき10円を、ユーザーに代わってYahoo!JAPANが寄付するというチャリティーと、東日本大震災に関する約3年間の検索データを分析して制作したビジュアルライザ、スペシャルムービーを公開する2つの取り組みを行いました。

■プロジェクト結果報告

- ・「3.11」と検索した人数（※）：2,568,325人（3月11日0：00～23：59の検索を対象）
- ・スペシャルムービー（ビッグデータ篇）の再生回数：403,133回（3月12日12：30時点）
- ・公式サイトでのFacebookでのシェア数：約900,000件（3月12日12：30時点）
- ・公式サイトでのTwitterでのシェア数：約207,668件（3月12日12：30時点）

※検索者数相当であるユニークブラウザ数で算出

■プロジェクトの目的と、寄付金の上限額の変更について

本プロジェクトは、東日本震災から3年が経過し、少しずつその記憶が風化していく中、3月11日にあらためて被災地や復興について想いを寄せていただくこと、また、その想いを形に変えて復興支援につなげることを目的として実施しました。

検索者数50万人（寄付金額500万円）の上限は、普段のさまざまな検索動向から算出し、相対的に高いハードルであると考え、大きな目標として設定していました。しかし、我々の想定をはるかに超える方々が賛同し、実際に検索を行っていただきました。また、検索だけでなく、ビジュアルライザやムービーの視聴、ソーシャルメディアを通して、計測できないほど多くの方に共感や応援をいただけたと考えています。

「Yahoo!検索」では、皆様からいただいた応援の気持ちをしっかりと形にし、復興支援につなげていくため、上限額を変更し、実際に検索した2,568,325人分の金額である25,683,250円を寄付することといたしました。寄付先は、東北3県（岩手、宮城、福島）の子供たちの教育、スポーツ、保育、奨学金といった支援活動を行う東日本大震災復興支援財団を予定しています。なお、寄付の実施は4月を予定しており、寄付実施後、「Yahoo!検索スタッフブログ」（URL：<http://searchblog.yahoo.co.jp/>）にてご報告させていただきます。

「Yahoo!検索」では今後も、同サービスが持つ強みや可能性を生かした取り組みを実施し、東日本大震災の復興支援をはじめ、世の中のさまざまな課題解決に貢献してまいります。